

高生産性を維持するための設備管理と故障診断

受講対象者

製造現場の設備管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

講習内容等

設備管理の進め方について理解・実践力向上をめざして、その中で生産保全の実現に不可欠な設備診断の位置づけ及び運用方法を習得します。

- ・設備管理概要：設備管理の目的、設備の劣化と修復・改良保全、ライフサイクルコスト
- ・機械保全に関する用語：生産保全、保全方式、信頼性、保全性、故障解析、保全計画
- ・設備管理システム：設備管理システムの意義・概要、サブシステムの構成と機能
- ・生産保全の展開：生産保全の内容、TBM（時間基準保全）、CBM（状態監視保全）
- ・設備点検、診断：点検・診断システム運用フロー、関連標準、保全資材管理、べからず集
- ・設備診断技術：技術体系、振動診断概論、設備診断方法と適用事例、振動診断システム、油脂・作動油の性状簡易診断
- ・レポート作成及び討論会、質疑応答

講師

NPO テクノサポート（藤澤 昭雄）

【使用機器等】

パソコン、プロジェクター等

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

S0801

平成 29 年 5 月 16 日（火）、17 日（水）

S0802

平成 29 年 10 月 11 日（水）、12 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

8,000 円（税込）